

人文科学研究所研究叢書

63.『文法記述の諸相 II』

2016年3月15日発行

中央大学人文科学研究所 編 中央大学出版部発行

本体価格3,600円（税別）

ISBN 978-4-8057-5347-7

まえがき	新井 洋一
第1部 日本語	
日本語の動詞の意味分類と文型	野田 時寛
『枕草子』における章段主題の述語反復	藤原 浩史
日本語疑問詞句のスコープを決定する統語的要因	大羽 良
「くり返し」が生む有標性・無標性に基づくテキスト分析の試み —映像メディア作品『家政婦のミタ』, <i>GOOD BYE LENIN!</i> を例に—	林 明子 西沼 行博
第2部 中国語	
広西三江六甲語の方向補語と可能補語	工藤 早恵
処置文と動補構造の関係性について —台湾海陸客家語を中心に—	遠藤 雅裕
第3部 英語	
英語書記体系の非表音性 —理論および歴史的発達—	堀田 隆一
Tough 構文を探る —Stowell (1985) からミニマリズムに至る橋渡しとして—	千葉 修司
談話標識表現 <i>The N be</i> , (CN-be-IB 構文)と米語におけるその通時的発達	新井 洋一
索引	